

22 二地審第 5 号
平成 23 年 3 月 28 日

伊勢市長 鈴木 健一 様

二見地区地域審議会
会長 八 木 直 己

合併調整に伴う「防災行政無線戸別受信機の取り扱い」にかかる
意見聴取について

平成 23 年 2 月 8 日付け 22 危第 1705 号で依頼のありましたこのことについて、
当審議会の意見は下記のとおりです。

記

防災行政無線管理運営について

1 戸別受信機の廃止について

特に異論は出なかったが、これまでは個別受信機があることで家の中で
放送内容を聞き取ることができたが、現在の屋外放送設備は風向き等によ
り放送が聞こえなくなることがあるため、再調査していただき、災害発生
時に聞こえないという場所が無いよう整備してもらいたい。

2 新しく整備される防災行政無線の機能について

高齢者、要援護者、目や耳の不自由な方など、災害時にサポートが必要
な災害弱者に対して十分に配慮した機能整備をしてもらいたい。(例えば、
ファクスマール、携帯電話配信、警報内容により音声が変わる放送等な
ど)

3 新防災行政無線機能の周知について

戸別受信機への依存が強い二見地区としては、戸別受信機の廃止につい
て理解をいただけるような説明周知の徹底をお願いするとともに、それに
替わる新機能を住民がうまく活用できるよう、十分な周知をお願いしたい。

以上